

補足情報

このたびは、ポータリプリケータをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本マニュアルをよくお読みになり、正しくお使いいただけますようお願いいたします。

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

このマニュアルには、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、このマニュアルを熟読してください。特に、「安全上のご注意」(→P.2)をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。また、このマニュアルは、本製品の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

保証書について

- ・保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- ・修理を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
- ・保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- ・保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください(詳しくは、保証書をご覧ください)。
- ・本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造終了後5年です。

有寿命部品について

- ・本製品には、有寿命部品が含まれています。有寿命部品は、使用時間の経過に伴って摩耗、劣化などが進行し、動作が不安定になる場合がありますので、本製品をより長く安定してお使いいただくためには、一定の期間で交換が必要となります。
 - ・有寿命部品の交換時期の目安は、使用頻度や使用環境などにより異なりますが、空調のある通常のオフィスの環境において1日約8時間、1ヶ月で25日のご使用で約5年です。なお、この期間はあくまでも目安であり、この期間内に故障しないことや無料修理をお約束するものではありません。また、長時間連続使用など、ご使用状態によっては、この目安の期間よりも早期に部品交換が必要となる場合があります。
 - ・本製品に使用しているアルミ電解コンデンサは、寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭の発生や発煙の原因となる場合がありますので、早期の交換をお勧めします。
 - ・摩耗や劣化などにより有寿命部品を交換する場合は、保証期間内であっても有料となります。なお、有寿命部品の交換は、当社の定める補修用性能部品単位での修理による交換となります。
 - ・本製品をより長く安定してお使いいただくために、省電力機能の使用をお勧めします。
 - ・1日8時間以上の連続運転などで早期に部品寿命を迎えた場合、修理に応じられない場合があります。
- <主な有寿命部品一覧>
ACアダプタ

24時間以上の連続使用について

- ・本製品は、24時間以上の連続使用を前提とした設計にはなっていません。

本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的な用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

- ・原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など



マニュアルについて

本製品の各部名称、パソコン/タブレットとの接続方法などについては、『取扱説明書』をご覧ください。




本書の表記

警告表示について

本書では、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

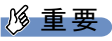

	警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使っています。

	△で示した記号は、警告・注意をうながす内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
	⊘で示した記号は、してはいけない行為(禁止行為)であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
 重要	お使いになるときの注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
 POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
→	参照ページを示しています。

製品の呼び方

本文中では、製品名称を次のように略して表記します。

製品名称	本文中の表記
ポータリプリケータ	本製品
Thunderbolt™	Thunderbolt

商標および著作権について

Thunderbolt、Thunderbolt ロゴは、アメリカ合衆国および/またはその他の国における Intel Corporation の商標です。

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface という語、HDMI のトレードドレスおよび HDMI のロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。



その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。














Copyright Fujitsu Client Computing Limited 2021


安全上のご注意

本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、必ずお読みになり、正しく安全に、大切に取扱ってください。また、本製品をお使いになるときは、マニュアルをよくお読みになり、正しくお使いください。





設置／準備

警告

-  コンセントの近くに設置し、電源プラグに容易に手が届くようにしてください。万一の場合に、電源プラグが抜けなくなり、危険につながるおそれがあります。
-  梱包に使用している袋類は、お子様の手の届く所に置かないでください。口に入れたり、頭にかぶったりすると、窒息の原因になります。
-  台に設置して使う場合は、台からはみ出したり、片寄ったりしないように載せてください。本製品が落ちたり、倒れたりして、けが、故障の原因になります。特に、お子様が近くにいる場合はご注意ください。
-  振動している場所や傾いた所などの不安定な場所に置かないでください。本製品が倒れたり、落下したりして、けが、故障の原因になります。
-  本製品を風通しの悪い場所、火気のある場所、引火性ガスの発生する場所で使用したり、置いたりしないでください。火災の原因になります。
-  矩形波が出力される機器（UPS（無停電電源装置）や車載用 AC 電源など）に接続しないでください。火災の原因になることがあります。
-  本製品のケーブル類の配線にご注意ください。ケーブルに足を引っ掛け、転倒したり、本製品や周辺機器が落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因になります。
-  添付もしくは指定された以外の AC アダプタ、電源ケーブル、および Thunderbolt 3 ケーブルを本製品に使ったり、本製品に添付の AC アダプタ、電源ケーブル、および Thunderbolt 3 ケーブルを他の製品に使ったりしないでください。感電、火災の原因になります。
-  電源ケーブルや AC アダプタは、指定された電圧（100V）の壁のコンセントやコネクタに直接かつ確実に接続してください。不完全な接続状態で使用すると、感電、火災の原因になります。
-  タコ足配線をしないでください。感電、火災の原因になります。
-  電源プラグにアース線が付いている場合は、電源プラグをコンセントに差し込む前に、必ずアース線をコンセントのアースネジへ接続してください。安全のため、電源プラグにはアース線が付いています。アース接続しないで使用すると、万一漏電した場合に、感電の原因になります。アースネジ付のコンセントが利用できない場合は、お近くの電気店または電気工事士の資格をもつ人に、アースネジ付コンセントの取り付けについてご相談ください。電源ケーブルを抜くときは、先に電源プラグを抜いてからアース線を外してください。
-  アース線はガス管には絶対に接続しないでください。火災の原因になります。
-  ぬれた手で電源ケーブル、Thunderbolt 3 ケーブル、および AC アダプタを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

-  ケーブル類を束ねた状態で使用しないでください。
発熱して、火災の原因になります。

注意




-  本製品を調理台や加湿器のそばなどの油煙や湯気の多い場所や、ほこりの多い場所などで使用したり、置いたりしないでください。
感電、火災の原因になることがあります。
-  本製品や AC アダプタを直射日光があたる場所、閉めきった自動車内、ストーブのような暖房器具のそば、ホットカーペットの上で使用したり、置いたりしないでください。
感電、火災、故障の原因になります。
-  本製品を移動する場合は、次の点にご注意ください。
電源ケーブルや AC アダプタが傷つき、感電、火災の原因となったり、本製品が落下したり倒れたりして、けがの原因になります。
・電源ケーブルや AC アダプタをコンセントから抜いてください。
・接続されたケーブルなどを外してください。
・作業は足元に充分注意して行ってください。
-  本製品を設置する場所付近に、次亜塩素酸ナトリウムや二酸化塩素成分を含む空間除菌薬の設置はお控えください。また、本製品や設置するエリアを消毒する場合には、次亜塩素酸ナトリウムや二酸化塩素成分を含む消毒薬は使用しないでください。
塩素が製品の内部に混入し、接続端子部の腐食による感電、火災、故障の原因になります。

使用時

警告

-  火中に投入、加熱しないでください。
発煙、発火、破裂の原因になります。
-  端子をショートさせないでください。
感電、火災の原因になります。
-  発熱や煙、異臭や異音がするなどの異常が発生したときは、ただちに電源プラグをコンセントから抜いてください。
異常状態のまま使用すると、感電、火災の原因になります。その後、異常な現象がなくなるのを確認して、お問い合わせ窓口またはご購入元にご連絡ください。
-  落としたり、本製品を破損したりした場合は、電源を切り、電源ケーブルや AC アダプタを抜いてください。
そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。その後、お問い合わせ窓口またはご購入元にご連絡ください。
-  AC アダプタなど、本製品の温度が高くなる場所に長時間直接触れて使用しないでください。
低温やけどの原因になります。
-  風呂場やシャワー室など、水のかかるおそれのある場所で使用したり、置いたりしないでください。
感電、火災の原因になります。
-  本製品の上や周りに、花びんやコップなど液体の入ったものを置かないでください。
水などの液体が本製品の内部に入って、感電、火災の原因になります。
-  使用中の本製品や AC アダプタに、ふとんや布などをかけないでください。
内部に熱がこもり、火災の原因になります。
-  本製品のケーブル類に、お子様が容易に触れないようにしてください。
誤って首に巻きつけると窒息の原因になります。
-  AC アダプタや、ケーブルが変形したり、割れたり、傷ついている場合は使用しないでください。
感電、火災の原因になります。
-  AC アダプタを落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
カバーが割れたり、変形したり、内部の基板が壊れ、故障、感電、火災の原因になります。修理は、お問い合わせ窓口またはご購入元にご連絡ください。
-  電源ケーブル、Thunderbolt 3 ケーブル、および AC アダプタが傷ついている場合は使用しないでください。
感電、火災の原因になります。
-  電源ケーブルや AC アダプタの接続部分に、ドライバーなどの金属を近づけないでください。
感電、火災の原因になります。
-  ケーブル類は、傷つけたり、加工したり、加熱したり、重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。
感電、火災の原因になります。
-  AC アダプタにケーブル類をきつく巻きつけるなどして、根元部分に負担をかけないでください。
ケーブル類の芯線が露出したり断線したりして、感電、火災の原因になります。
-  電源ケーブルや AC アダプタを抜くときは、コード部分を引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜いてください。
ケーブル類が傷つき、感電、火災の原因になります。

注意

-  本製品の上に重いものを置かないでください。
けがの原因となることがあります。
-  ヘッドホン・イヤホン・ヘッドセットをご使用になるときは、音量を上げすぎないでください。
耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与える原因になります。
-  電源を入れたり切ったりする前には音量を最小にしておいてください。
ヘッドホン・イヤホン・ヘッドセットをしたまま、電源を入れたり切ったりしないでください。突然大きな音や刺激音が出て、聴力に悪い影響を与える原因になります。

⚠ 警告



お客様ご自身で修理、改造しないでください。また、マニュアルなどで指示がある場合を除いて分解しないでください。けが、感電、火災の原因になります。修理や点検などが必要な場合は、お問い合わせ窓口またはご購入元にご連絡ください。



清掃するときに、清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）を使用しないでください。故障や火災の原因となります。



清掃するときに、塩化ベンザルコニウムを含む消毒薬を使用しないでください。また、製品を取り扱う前の手指消毒は、エタノール系の消毒薬を用いるものとし、塩化ベンザルコニウム成分を含む消毒薬は使用しないでください。手指消毒の後は、手指を十分に乾かしてください。消毒薬が手指に付着した状態では製品に触らないでください。塩素が製品の内部に混入し、接続端子部の腐食による感電、火災、故障の原因になります。



電源ケーブルや AC アダプタはコンセントから定期的に抜いて、接続部分のほこりやゴミを乾いた布でよく拭き取ってください。ほこりがたまったままの状態で使用すると感電、火災の原因になります。1年に一度は点検清掃してください。特に電源プラグ部分についてはほこりがたまりやすいので、ご注意ください。

異常時

⚠ 警告



本製品の内部に水などの液体や金属片などの異物が入った場合は、すぐに本製品の電源を切り、電源ケーブルや AC アダプタを抜いてください。そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。その後、お問い合わせ窓口またはご購入元にご連絡ください。



雷が鳴り出したときは、落雷の可能性がなくなるまで本製品やケーブル類に触れないでください。ケーブル類の接続作業は、落雷の可能性がなくなるまで行わないでください。落雷の可能性がある場合は、あらかじめ本製品の電源を切り、その後電源ケーブルや AC アダプタをコンセントから抜き、ケーブル類を取り外しておいてください。落雷による故障、感電、火災の原因になります。

保管／廃棄

⚠ 注意



本製品を長期間使用しないときは、安全のため電源ケーブルや AC アダプタをコンセントから抜いてください。火災の原因になります。



本製品の廃棄については、マニュアルの説明に従ってください。本製品は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。

本製品の特長

Thunderbolt 3 ケーブルでパソコン／タブレットと接続するポートリプリケータです。ケーブル 1 本で、インターフェースの拡張とパソコン／タブレットへ電源供給ができます。

電源ボタン／電源ランプ

電源ボタンは、本製品を接続しているパソコン／タブレットの電源を入れたり、省電力状態にしたりします。

🔑 重要

- ▶ 電源ボタンを 4 秒または 10 秒押し続けてパソコン／タブレットの電源を強制的に切る機能には対応しておりません。
- ▶ 電源ボタンを押しても、本製品の電源を切ることはできません。本製品の電源を切るには、AC アダプタと Thunderbolt 3 ケーブルを取り外してください。

電源ランプについて

本製品を接続しているパソコン／タブレットの状態を表示します。

LED 表示	パソコン／タブレットの状態
白色点灯	動作状態
白色点滅	スリープ状態
消灯	電源オフまたは休止状態

USB チャージランプ

USB チャージランプは、USB コネクタに電源供給がされているときに点灯し、電源供給がされていないときに消灯します。

- 本製品とパソコン／タブレットを接続していない場合
本製品と AC アダプタを接続していれば、パソコン／タブレットと接続していなくても、USB コネクタへの給電が可能です。この状態の場合、USB チャージランプが点灯します。また、電源ボタンを押すと、給電を開始し、もう一度押すと、給電を止めることができます。
- 本製品とパソコン／タブレットを接続している場合
本製品と、AC アダプタおよびパソコン／タブレットを接続している場合は、USB コネクタへの給電を止めることができません。電源ボタンを押しても、給電は止まらず続けられます（パソコン／タブレットの電源ボタンを押したときの設定と同じ動作をします）。

Wake on LAN 機能

本製品は Wake on LAN 機能に対応しています。Wake on LAN 機能とは、他のコンピューターから有線 LAN 経由でパソコン/タブレットを起動、レジャーモードにする機能です。

Wake on LAN 機能には、電源オフ状態から起動する場合と、スリープ状態や休止状態からレジャーモードにする場合があります。ご使用できる機能は、本製品を接続しているパソコン/タブレットにより異なります。

Wake on LAN 機能を使用するには、パソコン/タブレットの Wake on LAN 機能を有効に設定する必要があります。

スリープ状態からレジャーモードにする場合は、接続している機種により「Windows モビリティセンター」で「USB デバイスの操作で復帰する」の設定または BIOS の設定が必要です。設定方法については、パソコン/タブレットのマニュアルをご覧ください。

注意事項

- 次亜塩素酸ナトリウム、二酸化塩素などの塩素を含む薬剤を使用した空間除菌の間近ではお使いになれません。消毒する場所の付近や、風下（ファンなどを使用している場合）での製品のお取り扱いには、充分ご注意ください。
- 本製品を接続するときは、必ず本製品の DC-IN コネクタに、本製品に添付の AC アダプタを接続してください。パソコン/タブレットに添付されている AC アダプタを、本製品に接続しないでください。
- 本製品を取り付けた状態では、パソコン/タブレットを持ち運ばないでください。パソコン/タブレットおよび本製品のコネクタの破損の原因となります。
- 本製品を取り付けた状態では、パソコン/タブレットの DC-IN コネクタは使用できません。
- 本製品を取り付けた状態では、パソコン/タブレットに AC アダプタを接続していても、本製品から電源供給を行います。
- 本製品を取り付けると、音声は本製品の「ヘッドホン・ラインアウト・ヘッドセット兼用端子」または本製品に接続した外部ディスプレイから再生または録音される場合があります。パソコン/タブレットや他の機器から音声を再生または録音する場合にはオーディオ機能を設定する必要があります。設定方法については、パソコン/タブレットのマニュアルをご覧ください。
- 本製品を取り付けるときは、必ず本製品に添付の Thunderbolt 3 ケーブルを使用して接続してください。
- 本製品から AC アダプタを取り外すと、本製品に接続した周辺機器は動作しません。
- 外部ディスプレイを使用する場合は、本製品に接続してください。パソコン/タブレットに外部ディスプレイを接続すると、表示されない場合や表示が消える場合があります。
- USB Type-A コネクタに USB 対応周辺機器を接続するときには、コネクタの形を互いに合わせまっすぐに差し込んでください。

トラブルシューティング

動作しないと思ったら（その1）

次の順番で操作してください。

- (1) パソコン/タブレットから Thunderbolt 3 ケーブルを取り外します。
- (2) 本製品から Thunderbolt 3 ケーブルを取り外します。
- (3) 本製品から AC アダプタを取り外します。
- (4) 本製品に AC アダプタを接続します。
- (5) 本製品に Thunderbolt 3 ケーブルを接続します。
- (6) パソコン/タブレットに Thunderbolt 3 ケーブルを接続します。

動作しないと思ったら（その2）

「動作しないと思ったら（その1）」（→P.5）を操作しても、解決しない場合には、次の順番で操作してください。

- (1) パソコン/タブレットから Thunderbolt 3 ケーブルを取り外します。
- (2) パソコン/タブレットの電源を切ります。
- (3) パソコン/タブレットから AC アダプタを取り外します。
- (4) パソコン/タブレットからバッテリーを取り外します。
バッテリーの取り外し方は、パソコン/タブレットのマニュアルをご覧ください。
- (5) パソコン/タブレットにバッテリーを取り付けます。
- (6) パソコン/タブレットに AC アダプタを接続します。
- (7) パソコン/タブレットに Thunderbolt 3 ケーブルを接続します。

仕様一覧

本製品の仕様

品名		ポートリプリケータ	
インターフェース	USB 注1	Thunderbolt 3 注2	USB3.1 (Gen2) 準拠 ×2 (最大 3A まで) (パソコン/タブレット接続用 ×1 注3、周辺機器接続用 ×1)
		Type-C 注2	USB3.1 (Gen2) 準拠 ×2 (5V1.5A)
		Type-A	USB3.1 (Gen1) 準拠 注4×1 (BC1.2 対応) USB3.1 (Gen1) 準拠 注4×2
	外部ディスプレイ表示	DisplayPort 注5	20 ピン ×2
		HDMI 注6	HDMI 出力 ×1
	LAN 注7	1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T 準拠 注8、Wake on LAN 対応 注9	RJ-45 ×1
	オーディオ	ヘッドホン・ラインアウト・ヘッドセット兼用 注10	φ3.5mm ステレオ・ミニジャック ×1
電源ボタン		×1	
電源供給方式	AC アダプタ	入力 AC100V ~ 240V、出力 DC20V (8.5A)	
消費電力 注11 (最大時)		約 0.5W (約 150W)	
電波障害対策		VCCI クラス B	
外形寸法 (幅 × 奥行 × 高さ)		239×80×26mm (突起部を含まず)	
質量		約 400g	


注 1 : すべての USB 対応周辺機器の動作を保証するものではありません。

注 2 : 接続した USB 対応機器の転送速度 (理論値) は次のとおりです。詳しくは、USB 対応周辺機器のマニュアルをご覧ください。

- ・ USB 3.1 (Gen2) 対応機器 : 最大 10Gbps
- ・ USB 3.1 (Gen1) および USB 3.0 対応機器 : 最大 5Gbps
- ・ USB 2.0 対応機器 : 最大 480Mbps

注 3 : USB Power Delivery による電源出力に対応しています。映像入力に対応しています。

注 4 : 外部から電源が供給されない USB 対応周辺機器を接続するときの消費電流の最大容量は、次のとおりです。詳しくは、USB 対応周辺機器のマニュアルをご覧ください。

- ・  の刻印がある USB Type-A コネクタは、1 ポートにつき 2.4A
- ・ それ以外 USB Type-A コネクタは、1 ポートにつき 900mA

注 5 : DisplayPort 端子のあるすべてのディスプレイへの表示を保証するものではありません。

注 6 : HDMI 端子のあるすべてのディスプレイへの表示を保証するものではありません。
・ 市販のテレビとの連動機能はありません。

注 7 : MAC アドレスバススルー機能に対応しています。

- ・ MAC アドレスバススルー機能を使用する場合は、MAC アドレスバススルー機能に対応しているパソコン/タブレットに、本製品を接続する必要があります。設定方法については、パソコン/タブレットのマニュアルをご覧ください。
- ・ MAC アドレスバススルー機能を使用する場合は、富士通のホームページ「ドライバダウンロード」(https://www.fmworld.net/biz/fmv/index_down.html) から、最新の LAN ドライバーを適用してください。
- ・ ネットワークの接続が切れる場合は、接続しているパソコン/タブレットの MAC アドレスバススルー機能の設定による場合があります。
- ・ MAC アドレスバススルー機能を有効にしたときは、複数の有線 LAN に同時に接続しないでください。詳しくは、パソコン/タブレットのマニュアルをご覧ください。

注 8 : ・ 1000Mbps は 1000BASE-T の理論上の最高速度であり、実際の通信速度はお使いの機器やネットワーク環境により変化します。

- ・ 1000Mbps の通信を行うためには、1000BASE-T に対応したハブが必要となります。また、LAN ケーブルには、1000BASE-T に対応したエンハンスドカテゴリ 5 (カテゴリ 5E) 以上の LAN ケーブルを使用してください。
- ・ LAN コネクタは、パソコン/タブレットとは USB 経由で接続されています。そのため、本製品が接続されているパソコン/タブレットで、大量の高速通信を行っている場合、LAN の通信速度が落ちることがあります。

注 9 : ・ 1000Mbps のネットワーク速度しかサポートしていないハブでは、Wake on LAN 機能は使用できません。

- ・ Wake on LAN 機能を使用する場合は、次の両方でリンク速度とデュプレックス共に自動検出可能な設定 (オートネゴシエーション) にしてください。本製品の有線 LAN インターフェースと接続するハブのポートの両方が自動検出可能な設定になっていない場合、パソコン/タブレットが省電力状態や電源オフ状態のときにハブやポートをつなぎ変えたり、ポートの設定を変えたりすると Wake on LAN 機能が動作しない場合があります。

注 10 : ラインインおよびマイク機能単独の接続はできません。

注 11 : 当社測定基準によります (パソコン/タブレットの接続なし、周辺機器の接続なし)。

外部ディスプレイ (DisplayPort 接続 / HDMI 接続)

本製品に接続したパソコン/タブレットとディスプレイが対応している解像度のみ表示できます。本製品に接続したパソコン/タブレットにより同時表示できるディスプレイの数が異なります。

重要

▶パソコン/タブレットの液晶ディスプレイに表示している場合、3 台の外部ディスプレイに同時表示はできません

●1 台の外部ディスプレイに表示した場合

	解像度 注	発色数
DisplayPort 接続	最大 3840×2160 ドット	最大 1677 万色
HDMI 接続	最大 4096×2160 ドット	

注 : 外部ディスプレイに出力する場合は、お使いの外部ディスプレイがこの解像度をサポートしている必要があります。

●2 台の外部ディスプレイに同時表示を行う場合

2560×1440 ドット表示が可能です。最大解像度が 2560×1440 ドットを超えるディスプレイの接続時は、1 画面表示しかできないことがあります。

●3 台の外部ディスプレイに同時表示を行う場合

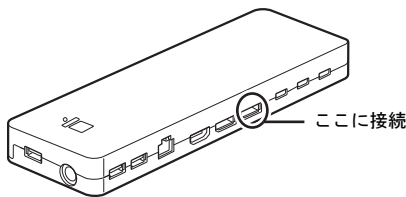
1920×1080 ドット表示が可能です。最大解像度が 1920×1080 ドットを超えるディスプレイの接続時は、2 画面しか表示できないことがあります。

■ デイジーチェーン機能

本製品の DisplayPort コネクタでは、ディスプレイのデイジーチェーン機能が使用できます。

重要

▶ 本製品には DisplayPort コネクタが 2 個ありますが、デイジーチェーン機能が使用できるのは、USB Type-C コネクタのとなりにある DisplayPort コネクタだけです。



デイジーチェーンの接続をした外部ディスプレイの解像度は、上記に記載されている接続した外部ディスプレイの台数と同じ解像度になります。デイジーチェーン機能を使用し、他のコネクタに外部ディスプレイを接続する場合、デイジーチェーン機能で表示できるディスプレイの数および解像度に影響することがあります。デイジーチェーン機能が使用できるディスプレイについては、富士通製品情報ページ内にある「システム構成図」(https://jp.fujitsu.com/platform/pc/product/catalog_syskou/) をご覧ください。

外部ディスプレイ (Thunderbolt 3 接続)

本製品の Thunderbolt 3 コネクタ(パソコン/タブレット接続用)とパソコン/タブレットの USB Type-C コネクタ(Thunderbolt 3 対応)を添付の Thunderbolt 3 ケーブルで接続し、本製品の Thunderbolt 3 コネクタ(周辺機器接続用)と外部ディスプレイを接続した場合、画面表示が可能です。そのときの解像度は 3840×2160 ドット(1 台のみ接続の場合)になります。

リサイクル

- 法人、企業のお客様へ
本製品の廃棄については、富士通のホームページ「ICT 製品の処分・リサイクル方法」(<https://www.fujitsu.com/jp/about/environment/recycleinfo/>) をご覧ください。
- 個人のお客様へ
本製品を廃棄する場合は、一般廃棄物の扱いとなりますので、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。

お問い合わせ先

■ 法人、企業のお客様へ

こんなときには	こちらへ
故障かなと思われたとき	富士通ハードウェア修理相談センター https://eservice.fujitsu.com/webrepair/ 「修理ご相談チャット」で 24 時間いつでも、故障診断、修理費用のご案内から、修理のお申し込みまでできます。接続しているパソコン/タブレット本体の型名でお問い合わせください。 お電話でのご相談が必要な場合は、次におかけください。 通話料無料 0120-422-297 受付時間 9:00 ~ 17:00 (土曜、日曜、祝日および年末年始を除く)
技術的なご質問、ご相談	ご購入元(販売会社または富士通の担当営業、SE)にご相談ください。 個人のお客様など、ご相談先がご不明の場合は、「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」へお問い合わせください。

■ 個人のお客様へ

こんなときには	こちらへ
故障かなと思われたとき	故障や修理に関する受付窓口 (運営：富士通クライアントコンピューティング株式会社) 通話料無料 0120-926-220 受付時間 9:00 ~ 19:00 (システムメンテナンス日を除く)
技術的なご質問、ご相談	富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口 (運営：富士通クライアントコンピューティング株式会社) 通話料無料 0120-950-222 受付時間 9:00 ~ 17:00 (土曜、日曜、祝日およびシステムメンテナンス日を除く) 受け付け後に専門技術員からのコールバックとなります。

- おかけ間違いのないよう、ご注意ください。
- 各窓口ともダイヤル後、音声ガイダンスに従い、ボタン操作を行ってください。お客様の相談内容によって、各窓口へご案内いたします。
- システムメンテナンスのため、受付時間であっても受け付けを休止させていただく場合があります。

ポートリプリケータ補足情報 B6FY-5521-01 Z0-01 発行日：2021 年 10 月 発行責任：富士通クライアントコンピューティング株式会社 〒212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田 1-1-2 新川崎三井ビルディング (ウエストタワー)	<ul style="list-style-type: none">● このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。● このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。● 無断転載を禁じます。
---	--